

主な内容

2～5面

- ・一般質問
- ・常任委員会審査報告
- ・特別委員会中間報告

6面

- ・議決結果一覧
- ・陳情



▲府中駅構内にオープンした情報発信拠点施設「183 FUCHU FAN ZONE」

令和元年第2回定例会

府中市介護保険条例の一部を改正する条例など 13議案を審議

令和元年第2回市議会定例会は、6月5日から20日までの16日間の会期で開催されました。

市長提出議案は、府中市介護保険条例の一部を改正する条例など11件を審議した結果、可決7件、同意4件となりました。議員提出議案は2件を審議した結果、可決1件、否決1件となりました。

また、陳情2件が審議されました。

今定例会で市長から、「府中市介護保険条例の一部を改正する条例」の議案が提出されました。

この議案は、低所得者の介護保険料についての軽減強化のため、介護保険法施行令の一部改正等に伴い、所要の改正を行うものです。

主な改正内容としては、「生活保護受給者及び世帯全員が市民税非課税で、老齢福祉年金受給者など、所得段階における第1段階に該当する者の保険料率の減額について、2万7400円から2万2200円に改める」「保険料率の減額についての適用を令和元年度及び2年度に改める」「今回の改正については、所得段階における第2段階や第3段階に該当する者に対しても軽減を拡大するものとなっている」「経過措置として、平成30年度以前の年度分の保険料については、従前の例によるものとする」等の説明があった。

厚生委員会で審査され、質疑に対し、「財源の負担割合について、国が2分の1、都が4分の1、市が4分の1となっている」「27年度の介護保険法の制度改正においては、所得段階における第1段階に該当する者のみの軽減となっていた」等の答弁がありました。

委員から、「消費税の引き上げについては中止するべきと考えるが、低所得者に向けた軽減措置を否定するものではないため、本案に賛成する」「低所得者に対する処置として

は、十分に今後の政策の一つとなっていくと思う。また、条例改正の中で、保険料が変更になったということとは、十分理解できたため、本案に賛成する」「消費税が令和元年10月に上がることに際し、様々な軽減税率も含めた対策が打たれる中で、特に低所得者に対する対策であると目的も理解しているため、本案に賛成する」「滞納が極力ないよう努めていただきたい」等の意見がありました。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定し、最終日の本会議において、厚生委員会委員長から審査報告があり、審議の結果、全会一致で可決されました。

人事議案

定例会最終日の本会議に市長から人権擁護委員候補者の推薦の同意を求める議案が提出され、次の方々が同意されました。

■人権擁護委員候補者

今井 千草氏 (69歳)
水野 洋子氏 (69歳)
鈴木 周氏 (49歳)
栗田 信之氏 (56歳)

定例会日誌

(次の日程で開催しました)

- <6月>
- 5日 本会議(委員会付託等)
- 6日 " (一般質問)
- 7日 " (")
- 10日 総務委員会
- 11日 文教委員会
- 12日 厚生委員会
- 13日 建設環境委員会
- 14日 基地等跡地対策特別委員会
議会運営委員会
- 17日 市庁舎建設特別委員会
- 18日 学校施設老朽化対策特別委員会
- 20日 本会議(常任・特別委員会
審査報告等)